



みやぎ元気人 読み聞かせボランティアグループ「おはなしポケット」(栗駒町)

特集 **小学校1・2年生の35人学級**

～よりきめ細かな指導のために～



「絹の道」丸森町筆甫

発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 TEL(022)211-2111(内線2200) URL http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ 印刷 仙台印刷工業団地印刷組合

第20回 **子ども県政だより**
 いろんなぎもんをナンダロウくんとハテナちゃんが楽しく解決!

探してみよう!仙田野菜

みんなは仙田野菜って聞いたことがある?

ナンダロウくん

ハテナちゃん

仙台で古くから栽培されてきた野菜のことなんだって。

仙田野菜

仙台白菜
 普通の白菜よりもやわらかくて、漬け物にぴったりです。

仙台曲がりねぎ
 白い部分が曲がったネギ。真っ直ぐなものより、やわらかくあまみがあるのが特徴です。

仙台雪菜
 濃い緑色で、厚めの丸い形の葉をしています。4月～5月と10月～11月に多く出回ります。

いろいろあるんだね。

みんなもお店で探してみてね!

ミューポイント!!!

仙田野菜は、自然のリズムに合わせて作られているので、旬の時期にしか出回りません。県では、地元で古くから栽培されてきた野菜を見直してもらうため、仙田野菜を広めようとしています。

仙台地域農業改良普及センター
 ☎022(275)8410

助走

「ともだち百人できるかな。」

私が入学した仙台市立木町通小学校の1年4組の同級生は、60人を超えていました。学校全体で、1800人を超える生徒だったと記憶しています。昭和29年4月、「戦後」という言葉が、まだ実感をもって受け止められる時代でした。

昭和23年生まれ私たちはベビーブーム世代と呼ばれ、同年代の人数が多いことで知られています。小学校の出発の時から、教室と校舎の過密状態がついて回りました。雨漏りがする校舎から新校舎に移った時は、とてもうれしかったものでした。その「新校舎」も今はなく、地上6階建ての素晴らしい校舎が威容を誇っています。

1年4組の担任は堀籠綾子先生。一人で体育、音楽を含め、全科目担当です。乳臭がが残る60人の生徒を教えるのですから、その大変さはいかばかりだったでしょう。そんな先生に、あまり迷惑をかけてはいけないと幼心に思ったのかどうか、クラスのみんなは先生の言うことをよく聞く、いい生徒だったような気がしています。

時代が移り、教育についての考え方も変わりました。一人ひとりの生徒に、しっかり目が届くように、宮城県内の小学1、2年生については、1クラス35人以下のサイズになります。個性が輝く、さまざまな態様の生徒が、クラスの中でお互いに濃密に関わり合いながら育っていくことが期待されます。

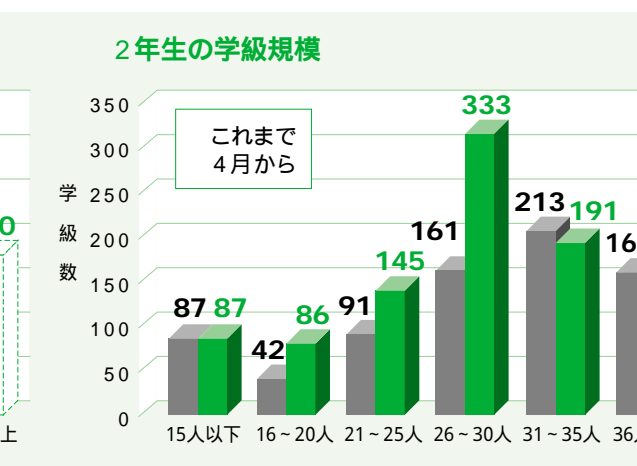
1年生になったら、ともだち百人できるかな。百人どころでない、もっと多くの一生ものの財産を手にすることができたら、なんと素晴らしいことでしょう。

宮城県知事 浅野史郎

期待できる教育効果
 少人数学級の取り組みは、学習指導の面学級づくりの面、それぞれで効果が期待されています。
 例えば、子どもにとっては、「丁寧に教える」もらえるので勉強がわかりやすくなる。「先生からより多く声をかけてもらえる」ので学校が楽しくなる」といった効果が期待されています。

各学校での取り組み
 四月から、県内百三十の公立小学校で少人数学級が実施されました。そして百六十九人の先生が新たに講師として配置されました。
 昨年度の段階で、県内の小学校一・二年生ではすでに八割が三十五人以下の学級編成になっていました。今回の取り組みにより、残りの二割の三十六人以上の学級がすべて解消されることになりました。

大きな環境の変化
 小学校入学と同時に、子どもたちを取り巻く環境は、それまでの幼稚園や保育所などでの比較的自由な生活から、学習を中心とした集団生活へと一変します。
 このような環境の変化に、抵抗感や違和感を強く感じている子どもも少なくありません。
 子どもたちが、大きな環境の変化に慣れ、学校生活に適応していくためには、一人ひとりの子どもへの個人差に配慮しながら、学習面や生活面でのよりきめ細かな指導が必要となります。



特集

「小学校1・2年生の35人学級」

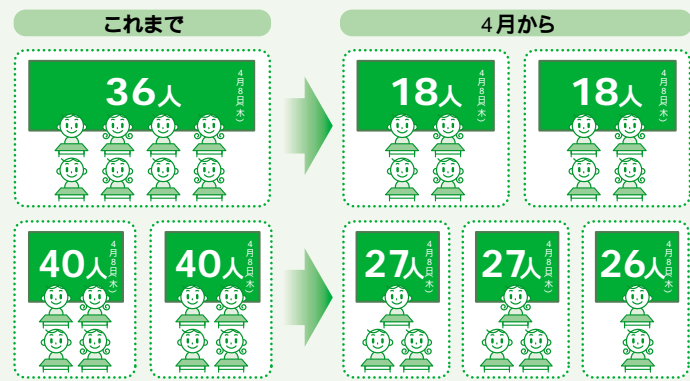
～よりきめ細かな指導のために～

四月から、県内百三十の公立小学校で少人数学級が実施されました。そして百六十九人の先生が新たに講師として配置されました。
 昨年度の段階で、県内の小学校一・二年生ではすでに八割が三十五人以下の学級編成になっていました。今回の取り組みにより、残りの二割の三十六人以上の学級がすべて解消されることになりました。

大きな環境の変化

小学校入学と同時に、子どもたちを取り巻く環境は、それまでの幼稚園や保育所などでの比較的自由な生活から、学習を中心とした集団生活へと一変します。
 このような環境の変化に、抵抗感や違和感を強く感じている子どもも少なくありません。
 子どもたちが、大きな環境の変化に慣れ、学校生活に適応していくためには、一人ひとりの子どもへの個人差に配慮しながら、学習面や生活面でのよりきめ細かな指導が必要となります。

公立小学校1・2年生はすべて35人以下の学級に



「このようにことから、よりきめ細かな指導を進め、その後の学校生活の基本となる学習習慣や生活習慣をきちんと身に付けさせよう」というのが少人数学級を導入するねらいです。
 具体的には、県内すべての公立小学校低学年（一年生および二年生）において、国の標準の四十人よりも五人少ない、一学級当たり三十五人以下の編成にしました。また、そのために必要となる先生を該当する各学校に配置しています。

少人数学級のねらい

小学校三年生以降は 少人数指導

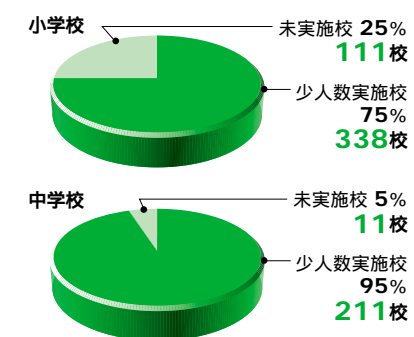
学習内容が増加する小学校三年生以降は、一・二年生での少人数学級による学習面や生活面での基礎や基本の定着という成果を踏まえ、特に学習面で効果のある少人数指導を柱に、学力の向上を図っていきます。

少人数指導とは

少人数指導とは、学習内容の理解に個人差が出やすい教科の時間などで、二十人程度の少人数の学習集団を作り指導を行うものです。

県内のほとんどの学校で取り組んでおり、小学校では国語・算数・理科・中学校では数学・理科・英語を中心に、習熟度別指導や課題別学習、個別指導などの形で行われています。

少人数指導の実施割合(平成15年度)

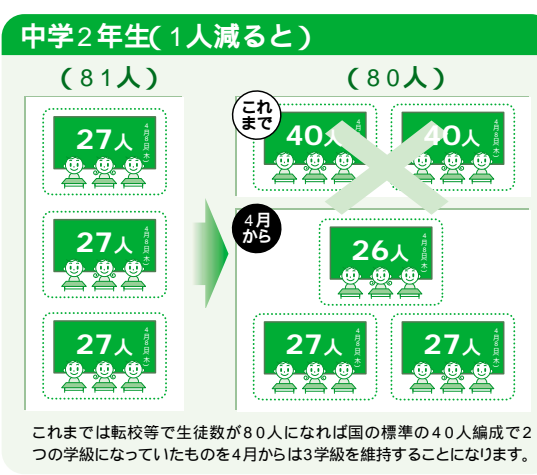


未実施校は、生徒数の少ない学校です。実質的には100%の公立小・中学校で少人数指導が実施されています。

中学校での取り組み

今回の少人数学級の取り組みは、主に小学校低学年を対象とするものですが、一部で中学校を対象とした取り組みも行っています。

これは、進学などを控えている中学校三年生で、落ち着いた学習環境を確保するため、二年生から三年生への進級時点で学級が減ってしまう場合、二年生の時の学級数をそのまま維持しようとするものです。今年四月では、二つの中学校が対象となり、きめ細かな進路指導の対応などが期待されています。



これまでは転校等で生徒数が80人になれば国の標準の40人編成で2つの学級になっていたものを4月からは3学級を維持することになります。

今回の少人数学級の取り組みは、教育

上の効果はもたらさるること、その推進に必要な先生を確保するといった点で、新たな雇用の拡大を図ることも目的のひとつになっています。このため、今回の取り組みは、県が平成十七年度まで実施する緊急経済産業再生戦略プランの「1つとして実施されています。

きめ細かな指導のために

学習習慣と生活習慣の一層の定着を図るといった少人数学級の目的達成に向け、各学校では校内研修を行うなど取り組みの充実を図っていきます。

また、県教育委員会でも、各学校の取り組みを見ながら、指導を行っています。次代を担う子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな指導を進め、学習面や生活面での基礎や基本の着実な定着を図るという少人数学級の取り組みについては、学校での取り組みはもたらさるること、各家庭での子どもたちへのかわり方も重要になってきます。このため、子どもたちの家庭での学習習慣の定着を保護者へ呼びかけるなど、今後も学校と家庭が一体となった取り組みを進めていくことになります。

お問い合わせ

義務教育課
TEL:022(211)2781
FAX:022(211)2781
http://www.pref.miyagi.jp/gkyou/



大会キャラクター「テクみちゃん」

大会スローガン「とっておき 技とハートにひとめぼれ」 第27回全国障害者 技能競技大会 アビリンピックみやぎ2004

開催まであと五ヶ月
優れた技能を持つ障害者の皆さんが全国から集まり、日々培った技を競う「アビリンピックみやぎ2004」がいよいよ今年十月開催されます。大会当日は、競技と併せてさまざまなイベントを開催します。ぜひご来場ください。(すべて入場無料です)

本番に向けて
松島町・知的障害者通所授産施設「松の実」の浅野美香さんは、昨年の県大会で接客技術を競う喫茶サービス部門で優勝を果たしました。今年の県大会として「アビリンピックみやぎ2004」に向けて日々練習を積んでいます。浅野さんに大会に向けての意気込みを伺いました。
「施設では、パン作りとパンの販売を担当しています。お客さんの笑顔を見ることができたり、おいしいと言ってくれたりするので、販売をしているときの方が楽しいです。昨年の県大会では優勝するとは思っていませんでした。やはり、競技のときはとても緊張します。いつも姿勢や服装に気を付けて、競技に臨んでいます。今年の大会では、大きな声を出せるように気を付けたいと思っています。」



さわやかな笑顔で接客する浅野さん(右)

第八回障害者技能競技 みやぎ大会参加者募集

「アビリンピックみやぎ2004」の県予選会を兼ねた「第八回障害者技能競技みやぎ大会」の参加者を募集しています。また、見学者は自由です。ぜひご来場ください。

期日:六月二十日(日)
会場:宮城障害者職業能力開発校 県立仙台高等技術専門学校ほか
実施競技職種:「アビリンピックみやぎ2004」と同く

参加申込期限:五月七日(金)まで
お問い合わせ:産業人材育成課
TEL:022(211)2763
FAX:022(211)2769

日程・会場

開会式:十月十五日(金)ノ仙台サンライザ
競技:十月十六日(土)ノ夢メッセみやぎ、ポリテクセンター宮城、JR仙台駅などから無料シャトルバスを運行します。

実施競技職種(二十一職種)

機械・金属系:旋盤、機械CAD、精密板金
建築・工芸系:家具、建築CAD、義肢、歯科
技工・木工:知的障害者
電子技術系:電子機器組立、電子回路接続、パソコンコンピュータ組立、コンピュータグラフィックス

情報技術系:ワードプロセッサ、データベース、DTP、ホームページ、パソコン操作視覚障害者
サービス・ファッション系:洋裁、洋服、縫製(知的障害者)、喫茶サービス(知的障害者)

併催イベント

障害者ワークフェア2004
十月十五日(金)～十六日(土)ノ夢メッセみやぎ
働く障害者総合展示展、障害者の生活・福祉展
とっておきの音楽祭スペシャル
十月十六日(土)ノアクセル夢メッセみやぎ隣
食材王国みやぎノみやぎの味と観光展
十月十六日(土)ノ夢メッセみやぎ

お問い合わせ

アビリンピック推進室
TEL:022(211)2781
http://www.pref.miyagi.jp/abilympic/

厳しさを増す 県財政

県では、毎年度当初予算編成後に、中期的な財政見通しを作成し、中期的視点に立った財政運営を進めています。

地方財政制度が大きく変化化する中、平成十六年度当初予算を踏まえ、今後五年間の県財政の中期的な見通しをお知らせします。

深刻な財源不足

今後の年間経済成長率を〇・五パーセントと設定し、県財政を試算した場合、税収の増加を期待したとしても、地方交付税などの縮減が見込まれることから、平成十七年度以降の財源不足額は大幅に拡大する見込みです。このため、県の貯金にあたる財政調整基金などの基金を全額取り崩しても、平成十八年度には、累積財源不足が四百四億円に達すると見込まれています。

財政健全化を強力に推進

経済情勢の先行きや、国から地方へ

の税源移譲 国庫補助負担金の削減 地方交付税の見直しを同時に進める 「三位一体改革」の推移によっては、見通しよりさらに厳しい財政状況を迎えることも予測されます。

したがって、国が地方財政措置の充実を図ることを強く求めていくほか、平成十三年度に策定した財政再建推進プログラムの着実な推進に加えて、歳出構造改革をさらに強力に推進していきます。

県では、今後も、地域経済の再生と財政の健全化に努めていきますので、県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合せ
財政課
☎022(211)2315
<http://www.pref.miyagi.jp/zaisei/>
財政状況についてはホームページでもご覧いただけます。

お問い合せ
財政課
☎022(211)2315
<http://www.pref.miyagi.jp/zaisei/>
財政状況についてはホームページでもご覧いただけます。

IT分野で働く 意欲のある人を募集します!

県では、企業で即戦力として活躍したいと考えている皆さんの就職を応援するため、「宮城県IT技術者養成・就労支援コース(データベース)」の訓練生を募集します。職業訓練と並行して就労支援も行い、就職に結びつくように支援していきます。



訓練生の発表を見学する企業の採用担当者

- 対象 = 県内在住で、IT基礎知識のある求職中の方
- 訓練期間 = 6月21日(月)~11月中旬
- 場所 = NAVIS(仙台台ソフトウェアセンター)など
- 募集期限 = 5月20日(木)まで
- 定員 = 20人
- 自己負担額 = 15万円
- 選考方法 = 一次選考(筆記試験)..5月22日(土)
二次選考(面接)..6月1日(火)・2日(水)

受講説明会

日時 = 5月15日(土)午後2時~
場所 = NAVIS
受講および受講説明会の申し込みなど詳しくは、NAVIS ☎022(298)3700、
<http://www.navis.co.jp>

お問い合わせ

情報産業振興室
☎022(211)2479
<http://www.pref.miyagi.jp/jyoho/>

障害者を雇用しながら、 事業展開する方を募集

障害のある方が「地域で安心して自分らしい生活を送る」にはまだ、さまざまな問題があります。その一つに障害者の雇用・就労があります。働く意欲がありながら、障害があるというだけで働くことができない障害者の方がたくさんいます。その方たちのための働く場を、新たにつくってみませんか。

県では新たな障害者の就労の場を提供しながら、開業する意志をもった方からの事業計画を公募し、その中から、障害者の雇用を促進する新たな取り組みとしてふさわしい計画を、知事が認定します。認定を受けた方には、補助金を交付するなど開業に向けた支援を行います。

応募できる方

応募時から6ヶ月以内に事業主の都合で障害者を解雇したことがない個人、法人、NPO法人など(他の条件もあり)。

事業計画の条件

営業開始が平成17年1月末までに見込み、新たに開業する事業所において、従業員の半数以上(最低3人)の障害者を雇い入れることなど(他の条件もあり)。

募集期間

平成16年5月17日(月)から6月25日(金)まで。

詳しくは当課のホームページをご覧ください。

お問い合わせ

労政・雇用対策課
☎022(211)2772
<http://www.pref.miyagi.jp/rouko/>

県議会から

二月定例会のあらまし

二月定例会は、二月十八日から三月十六日までの二十八日間の会期で開催されました。宮城県議会は、戦後、地方自治法が施行されてから今定例会で第三百回目の定例会となり、「議場コンサート(オペラ)」、「西澤潤一 名誉県民による講演」などの記念式典が開催されました。

なお、平成十六年度の当初予算代表質問・一般質問・予算特別委員会総括質疑・決議・発議・意見書、請願などについては、「みやぎ県議会だより」第六十九号(五月中旬発行)に詳しく掲載します。



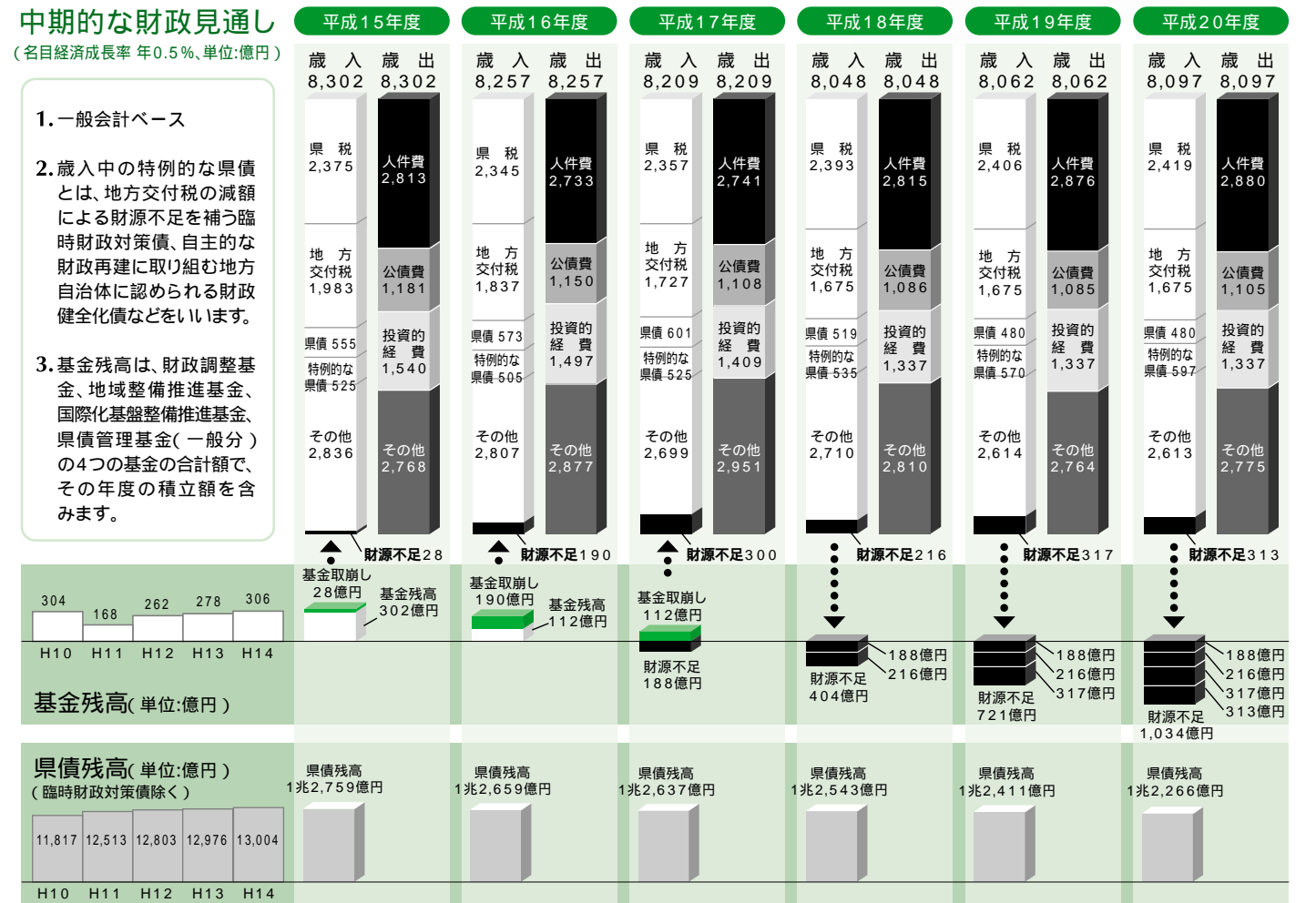
議場コンサート

県議会事務局政務調査課
☎022(211)5562
<http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/>
(インターネット中継および録音中継を配信)
Eメール gyoshas@pref.miyagi.jp

中期的な財政見通し

(名目経済成長率 年0.5%、単位:億円)

- 一般会計ベース
- 歳入中の特例的な県債とは、地方交付税の減額による財源不足を補う臨時財政対策債、自主的な財政再建に取り組む地方自治体に認められる財政健全化債などをいいます。
- 基金残高は、財政調整基金、地域整備推進基金、国際化基盤整備推進基金、県債管理基金(一般分)の4つの基金の合計額で、その年度の積立額を含みます。



「道は人のくらしとともに時に別れんば
井筒はあまのつらさのたのしみをまかせんば
さだかにあまのつらさをたのしみまかせんば
さだかにあまのつらさをたのしみまかせんば

新企画 第二回

「絹の道」丸森町筆甫



松坂峠に咲いていたヒトシズカ

「ひま...」
「この響きに誘われて訪れたその地は
宮城県の最南端
阿武隈山地の山々に囲まれ
どこに行くにも狭い峠を越えなくてはならない山あいであった。
室町時代にはすでに利用されていたといいつの松坂峠は
筆甫と福島県伊達郡を結ぶ「絹の道」になったという。



丸森町まで
電車利用(約1時間)
仙台駅(JR東北本線) 槻木駅乗り換え
(阿武隈急行線) 丸森駅下車
自動車利用(約1時間30分)
仙台(国道4号) 槻木(国道349号) 丸森
お問い合わせ/丸森町産業観光課 ☎0224(72)3017



丸森町筆甫と福島県伊達郡とを結ぶ道はほとんどが峠越えである。室町時代の筆甫は、伊達郡梁川(現福島県)などを本拠とする伊達氏の支配地だった。そのため伊達政宗の曾祖父、十四代植宗が現在の丸森町にあった「丸山城」に隠居するなど、梁川と筆甫との行き来は松坂峠などが利用されてきたものと考えられている。

筆甫が伊具郡に属するようになつたのは慶長五年(一六〇〇年)に伊達政宗が当時上杉領になつてたこの地を攻略して以来のことと思われる。

「伊達の梁川お蚕まじり」と唄われた梁川から、藩政期に丸森に養蚕が導入されたようだ。明治期になると、丸森町金山に宮城県内初の本格的製糸工場が創業されて町がにぎわうことになる。

松坂峠に至る道は明治時代に改修され、その後、松坂通り梁川街道(現在の県道平松梁川線)が整備された。しかし、昔と変わらず道幅は狭くカーブの連続だったようだ。昭和三十年代にはバスも開通したが、阿武隈川沿いに梁川と丸森とを結ぶ国道349号が整備されるとそのバスもやがて廃止になる。こうしてかつての古道や峠の価値は薄れてしまったように見える。

しかし、松坂峠(上)の写真などは、かつて馬の背に揺られて絹が行き来した雰囲気はしかり残されている。

三方を山々に囲まれた「筆甫」。峠への道は家や畑を縫うように狭く曲がりくねっている。「筆甫」の地名は、伊達政宗が仙台藩で最初に検地したことから命名されたとも伝えられているが、すでに14世紀半ばの資料に「ひっぽのむら」との記述が見られる。



江戸時代の蚕供養碑
(丸森町青葉・熊野神社)
現在、丸森町は繭の生産県内一を誇る。最近では絹繊維と桑繊維を原料とした「シルク和紙」が開発された。



斜面につくられた丸森町大張沢尻の棚田
この棚田は「日本の棚田百選」に認定されている。

筆甫そば処「清流庵」

丸森町筆甫字中下 ☎0224(76)2690
お食事 / 11:00~15:00(土・日・祝祭日のみ) 平日は10名以上で2日前までに予約が必要です。
そば打ち体験 / 10:00~15:00(火・土のみ) 5名以上で1週間前までに予約が必要です。
定休日 / 月曜日、祝祭日の場合は翌日



筆甫山品栽培生産組合の「ひっぽ手打ちそば部会」は、かつて桑畑だった農地を利用しソバの栽培を開始。その後、本格手打ちの「筆甫そば処清流庵」をオープンさせた。そして、この4月新たに「そば打ち体験学習館」がオープンした。

毎年5月、丸森町役場前で開催される「丸森いち」では、山野草や、わら・竹細工などの地場産品が販売され、宮城県南はもとより福島県などからの買い物客でにぎわう。(今年は5月8日(土)・9日(日)開催予定)



栗原地域

伊豆沼・内沼の生態系を 復元しよう！ 「ゼミタナゴ復元プロジェクト」

県内では、一九八〇年代ごろから湖沼やため池などでブラックバスが密放流により繁殖し、在来魚を食い尽くす被害が深刻化しています。伊豆沼では、十年前と比較して漁獲量が三分の一以下になるなど、多くの在来魚が減少しています。特に絶滅危惧種である「ゼミタナゴ」は全く姿を消しました。さらに、その影響は貝類や水鳥など水域の生態系全体に及んでいます。

このため、県内水面水産試験場と宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団が中心となり、昨年から伊豆沼・内沼の生態系の復元を目的とした「ゼミタナゴ復元プロジェクト」が行われています。



人工産卵床
元など、さまざまな

まな取り
組みが行われ
ています。
四月下旬には、
バスの繁殖阻止を目的に、
人工産卵床が設置されました。バスには雄が産卵床を作り、雌に産卵させて卵と稚魚を守る習性があります。人工産卵床の利用により、親バスを簡単に捕獲でき、繁殖も抑制できます。今回は六十人の参加者が、およそ五百個の産卵床を設置しました。産卵期が終了する七月まで産卵の確認と親バスの捕獲が行われる予定です。

一度壊れた自然を取り戻すためには、息の長い取り組みと多くの人の協力が不可欠です。あなたも参加してみませんか。
宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
0228(33)2216
http://www.7ocn.ne.jp/izunuma



中学生によるマコモ植栽

東北 みやぎ 東・西・南・北

気仙沼・本吉地域

徳仙丈山を染める ヤマツツジとそれを守る人々

気仙沼市と本吉町の境に位置する徳仙丈山は、五月の中ごろ、自生するヤマツツジが赤く染まります。最近では、花見の名所として知られていますが、三十年ほど前はヤマツツジも小さく、あまり注目されていませんでした。このヤマツツジに気がつき、手入れをしながら生長を見守る人々があります。

気仙沼市側のふもとに住む佐々木さんは、市に山の整備の必要性を訴えながら、仲間とともに下草を刈り、ヤマツツジに絡まるシタを取り除く作業を行いました。そうすると、草木の陰になっていたヤマツツジが大きく生長し、山肌を彩るようになり、山肌を染めるほどに大きくなりました。



有志による「徳仙丈の自然とつじを守る会」を立ち上げ、

自然を保護しながら共生していきたく、自然保護運動を続けています。本吉町の「徳仙丈山つじ保存会」の須藤さんも、ヤマツツジの素晴らしさと山の整備の必要性を町に訴えながら、自ら山に入って草を刈り、ヤマツツジが生長しやすい環境づくりを続けてきました。現在では、保存会の方々が町から請け負う形で夏場の草刈りなどを行い、ヤマツツジの保全に努めています。



ヤマツツジは、つじした人々に守られて山肌を染めるほどに大きくなりました。今年もつじづくしを見ようを迎えます。
徳仙丈の自然とつじを守る会
02226(23)13555
徳仙丈山つじ保存会
02226(42)3784



白石市



第46回全日本こけしコンクール開催！
白石市で毎年開催されている「全日本こけしコンクール」は今年で第46回を数えます。日本全国から伝統こけし、木地玩具、木製品など、ロク口技術を使って作り出された優秀作品が数多く出品される日本一のコンクールとなっています。期間中は、地場産品まつり、こけし美演販売、写真コンクールなどのイベントも併せて開催されます。入場は無料、ぜひ一度ご鑑賞ください。
日時：5月3日(月)～5日(水) 午前9時～午後5時
場所：白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)
白石市商工観光課
0224(22)1321

松島町



よみがえれ! セッコク
江戸時代に松島の名産として献上品に扱われたほど有名な東洋蘭の一種「セッコク(石斛)」は、瑞巖寺の老杉に自生し、5月下旬から6月初旬にピンクの可憐な花を咲かせます。かつては、松島湾の島々に咲き誇っていましたが、乱獲により絶滅の危機に瀕しました。このため、松島町と農協などでは瑞巖寺のセッコク株を増殖させ、島々への移植活動に取り組んでいます。昨年4月には、松島町の町花にも制定されました。また、鉢植えのセッコクをお土産品として販売も行っています。遊覧船から、島々に根づいたセッコクを見つけてください。
愛・らんど松島
022(353)4071

加美町



陶芸の里春まつり
加美町宮崎地区では、自然の地形を生かした登り窯を築き、江戸後期から明治初期にかけて白地に藍色模様の陶磁器である切込焼が生産されました。「陶芸の里」では、さまざまな切込焼が展示され、陶芸教室も行われています。また、地場産品も販売されています。5月3日(月)には、加美町の自然の素晴らしさと地元の魅力を感じてもらおうと「陶芸の里春まつり」が開催されます。山菜、もちなど当日限定の地場産品や手打ちそばの実演販売が行われるほか、郷土芸能も披露されます。
日時：5月3日(月) 午前10時～午後4時
場所：加美町陶芸の里
加美町商工観光課
0229(63)6000

一迫町



新味発見! 地域食材を使用した新メニュー
一迫町の地域産物展示販売施設あやめの里では、地元の農家が栽培した野菜や米・山菜など、旬の食材を使用した料理を季節ごとに提供しています。春の新メニューは、地元産の宮城野ポークの「角煮丼」をメインにした定食(750円)、脂身が美味い宮城野ポークのバラ肉を、3時間かけて調理した角煮はトロリとして、シャキシャキとした水菜との相性が抜群です。温そばや高濃度トマトも付いています。直売コーナーは、旬の野菜から伝統工芸品まで一迫町の特産品がそろっています。新緑の季節、旬の農産物と味を楽しみにおいでください。
地域産物展示販売施設あやめの里
0228(57)6151

中田町



産直なかだ「愛菜館」
5月1日(土)、中田町の国道346号沿い旧加賀野小学校跡地に、農産物直売所「愛菜館」がグランドオープンします。地元でとれた新鮮な野菜や果物、米などが、毎日店頭で並ぶほか、食堂も併設されています。また、今年度中には、敷地内にパン・菓子、餅・おこわ、豆腐、漬物などの農産加工施設を設置し、出来たての製品も売り出します。当分の間は、定休日を設けず毎日開館する予定です。ぜひお立ち寄りください。
開館時間：午前10時～午後7時(11月～2月は午後6時まで)
愛菜館
0220(35)3050

石巻地域



いしのまきの味が勢ぞろい「いしのまき食の名産マップ」
石巻地域の食材を紹介する「いしのまき食の名産マップ」が作成されました。このマップは、石巻「食」の名産・特産アンケートへの1,600通を超える応募の結果をもとに作りました。マップには、カキやホタテなどの水産物から梅干・豆腐などの加工品まで、地域の名産が応募者の声とともに紹介されています。また、農産物直売所の案内や食材の旬が分かるカレンダーなど、石巻地域の食情報も満載です。「いしのまき食の名産マップ」は、石巻市観光物産情報センター、県庁1階観光物産展示室などで配布しています。
石巻地方振興事務所
0225(95)1767

気仙沼市



サポーターの皆さんに感謝
道路の清掃・緑化活動などに力を注ぐボランティア団体の支援と、住民参加のまちづくりをお手伝いしたいという想いをシステム化した「みやぎスマイルロードプログラム」がスタートしてから2年が経過しました。平成16年2月末現在、県内で357団体・個人がスマイルサポーターとして活動しています。気仙沼土木事務所管内では6団体・個人がサポーターとして認定を受け、延べ178人が約3km区間の県管理道路の清掃活動などに取り組んでいます。管内意見交換会では、熱心に活動に取り組む皆さんの意気込みを感じることができました。
気仙沼土木事務所
0226(24)2539
http://www.pref.miyagi.jp/roadmnt/smileroad/smileroad.htm

平成16年度みやぎ女性 人材開発セミナー受講生募集

政策・方針決定の場で活躍できる女性を育成するセミナーを開催します。
募集期限 = 5月14日(金)まで(必着)
応募方法 = 所定の申込書に、「私と男女共同参画社会」をテーマにした小論文(1,000~1,200字)を添えて、県男女共同参画推進課(〒980-8570住所不要)へ
選考 = 書類選考、面接
☎県男女共同参画推進課
☎022(211)2568

「蔵王清掃登山」参加者募集

宮城蔵王(お釜周辺)で清掃活動をしてみませんか。
対象 = 県内在住の方(個人または3人以内の小グループ)
日時 = 6月6日(日)午前7時40分県庁集合
場所 = 蔵王(刈田岳~熊野岳)
募集人数 = 100人(応募多数の場合、抽選)
参加費 = 無料(昼食持参)
申し込み = 5月17日(月)までに(必着) 往復はがきの往信面に参加者全員の住所、氏名、年齢、代表者の電話番号を、返信面に代表者のあて先を記入し、県観光課(〒980-8570住所不要)へ
☎県観光課
☎022(211)2823

在職者向け技術講習会

コース =
①ビジュアルベーシック6.0基礎
②ビジュアルベーシック6.0続・基礎
③工事担任者デジタル第1種「基礎(電気回路)」
期日 = ①6月5日(土)~6日(日)
②③6月12日(土)~13日(日)
場所 = 白石高等技術専門学校
受講料 = 無料(教科書代別途)
申し込み = 5月14日(金)まで 消印有効に、往復はがきに希望コース、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先、受講を希望する理由を明記し、同校(〒989-1102白石市白川津田字新寺前5-1)へ(応募多数の場合、抽選)
☎白石高等技術専門学校
☎0224(35)1511
http://www.shiroishi.ac.jp/

男女共同参画イラスト・ まんがコンクール作品募集

日常生活の中で、男女共同参画にまつわる「おかしな、変だ」と感じていることなどを作品にしてください。
募集期限 = 6月30日(水)まで(必着)
応募資格 = 県内に在住・通勤・通学している方
応募規定 = A4判。技法・画材自由
応募方法 = 作品の裏面にタイトル、コメント(100字以内)、氏名、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業(学校名)を記入し、県男女共同参画推進課(〒980-8570住所不要)へ
☎県男女共同参画推進課
☎022(211)2568

点訳・朗読奉仕員養成講座

日時 = ①点訳...6月~平成17年3月の毎週木曜日②朗読...同一期間の毎週水曜日(いずれも午後1時~3時)
会場 = 県点字図書館
定員 = 各20人(選考あり)
申し込み = 5月14日(金)までに、往復はがきで県点字図書館(〒980-0011仙台市青葉区上杉6丁目5-1)へ
☎県点字図書館
☎022(234)4047

県営住宅入居者募集

対象 = 県内の県営住宅空き住居
受付期間 = 5月7日(金)~13日(木)
申し込み = 専用の申込用紙で郵送(5月13日(木)の消印有効)
案内書 = 5月6日(木)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市区町村の担当課、各地方振興事務所、各公共職業安定所で配布
☎(財)宮城県建築住宅センター
☎022(224)0014
24時間テレホンサービス
☎022(213)1861
http://www.mkj.or.jp
☎県住宅課
☎022(211)3252

みやぎ県民大学講座 受講者募集

県民大学のさまざまな講座を受講してみませんか。「みやぎ県民大学講座一覧表」をお送りします。
開設機関 = 高校、大学、専門施設、NPO団体など(60講座程度)
内容 = 一般教養や専門的な内容で、各開設機関により異なります
申し込み = 県生涯学習課☎022(211)3652へ

ファミリーキャンプ奥松島

内容 = 野外活動体験
期日 = 7月3日(土)~4日(日)
場所 = 松島野外活動センター
対象 = 親子45組(150人程度)
経費 = 1人3,000円
申し込み = 6月3日(木)までに、はがきに住所、電話番号、申込者全員の氏名、年齢を明記し、松島野外活動センター(〒981-0411住所不要)へはがき1枚で1家族まで) 応募多数の場合、抽選
☎松島野外活動センター
☎0225(88)2337

子育てサポーター養成講座 受講生募集

内容 = 子どもの発達と心理、親子遊び、カウンセリング演習など
日程 = 6月24日(木)~10月21日(木)までの期間に5回開催(午前10時~午後4時)
会場 = 宮城県婦人会館
対象 = 子育て支援事業に興味のある方で、5回の研修をすべて受講できる方
定員 = 100名(応募多数の場合、抽選)
申し込み = 住所、氏名、連絡先を明記の上、5月31日(月)までに、往復はがきで県生涯学習課(〒980-8423住所不要)へ
詳しくは、各市町村等教育委員会で配布している資料をご覧ください。
☎県生涯学習課
☎022(211)3654

催し

みやぎ自然環境サポーター 養成講座

自然体験や自然観察、森林の手入れなどの体験講座を全10回開催します。
第1回【植物と夏鳥の観察】
集合日時・場所 = 5月30日(日)午前9時30分に県民の森(利府町)集合
募集 = 30人(先着順、参加無料)
第2回【蔵王の大自然を満喫】
集合日時・場所 = 6月6日(日)午前8時30分に仙台駅前集合
募集 = 50人(先着順、参加無料)
申し込み = 各開催日の10日前までに、往復はがきに希望受講日(複数可)、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、を明記し、宮城県森林インストラクター協会事務局(〒981-0121利府町神谷沢字菅野沢41)へ
☎県自然保護課
☎022(211)2675

とっておきの音楽祭2004

障害のある人もない人も一緒に、音楽を楽しんでみませんか。皆様のご来場をお待ちしています。
日時 = 6月6日(日)
①各ステージ演奏...午前11時~午後5時
②フィナーレ...午後6時~8時
場所 = 仙台市市民広場、定禅寺通りほか

内容 = ストリート演奏、フィナーレ、授産製品の販売、フリーマーケットなど
☎県障害福祉課
☎022(211)2539

相談

不妊専門相談センター開設

県では、専門の医師やカウンセラーによる不妊専門相談センターを5月から開設(国立大学法人東北大学病院内)します。
日時 = 毎週木曜日の午後3時~5時
面接相談の申し込み、電話相談は
☎022(728)5225へ
☎県子ども家庭課
☎022(211)2633

民事介入暴力相談所開設

暴力団が民事問題に介入して困っている方などのために、「民事介入暴力相談所」を開設します。
暴力団に関することなら、なんでもご相談ください(相談無料、秘密厳守)。
日時 = 5月14日(金)午後1時~4時
場所 = イベントホール松栄(仙台市宮城野区榴岡1-2-8)
☎(財)暴力団追放宮城県民会議
☎022(215)5050
☎県警察本部暴力団対策課
☎022(222)8930

平成16年度 宮城県職員採用試験

試験の種類	申込受付期間 (消印有効)	第1次試験	試験地	第2次試験	試験地	最終合格発表
大学卒業程度	5月14日(金) ~6月4日(金)	6月27日(日)	仙台 (仙台南高校・東工業高校 (弘明会館))	7月下旬	仙台 東京	8月中旬
短期大学卒業程度 高等学校卒業程度	8月13日(金) ~9月3日(金)	9月26日(日)	仙台	10月下旬 ~11月上旬	仙台	11月中旬
警察官A (大卒/男性・女性)	5月21日(金) ~6月18日(金)	7月11日(日)	仙台	8月上旬	仙台	8月下旬
警察官B (大卒以外/男性・女性)	7月30日(金) ~8月27日(金)	9月19日(日)	仙台	10月中旬	仙台	11月中旬

採用試験の詳細な内容(職種、受験資格、採用予定人員等)は、それぞれの試験案内をご覧ください。試験案内(受験申込書)は、5月6日ごろから県庁17階人事委員会事務局や1階総合案内などで配布します。

試験案内配布場所

県人事委員会事務局(県庁17階) 県庁総合案内(県庁1階) 各地方振興事務所総務班(県各合同庁舎内) 県警察本部警務課(☎0120 204606)および県内各警察署 県東京事務所(東京都千代田区平河町2 6 3都道府県会館12階 ☎03(5212)9045)など

郵便で請求する場合

封筒の表に「試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(角2封筒・大学卒業程度試験200円、それ以外の試験140円切手貼付)を同封の上、県人事委員会事務局(〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1)へお送りください。

県業務・採用試験説明会(主に大学卒業程度試験、警察官A試験対象)を5月11日(火)午後1時30分から県庁2階講堂で行います。ぜひお越しください。

☎県人事委員会事務局職員課 ☎022 211 3761
http://www.pref.miyagi.jp/zinziinkai/

テレビガイド

仙台放送 たきたて!みやぎDON

第3土曜日(毎月)午後1時~1時25分
再放送/放送日の翌週火曜日
午前1時33分~午前1時58分

行政情報、県内各地の話題などホットで新鮮な情報を満載した、みやぎの今を伝える情報誌感覚の番組です。(文字スーパー付き)

ダテナビ100選 レトロの街・石巻を訪ねて
特集 水辺の生態系を守れ!バス・パスターズ
旬のひと味 銀ぎや(津津川町)

宮城テレビ放送 みやぎ情報クルーズ ~ミュージン~

毎週木曜日
午後9時55分~9時58分

県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。(文字スーパー付き)



県の施設の催しガイド

カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展観覧料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

ビデオ上映会
内容 = ドキュメンタリー「葫蘆島大遣返」
日時 = 5月3日(月)午後1時30分~
場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)

ビデオ上映会
内容 = アカデミー賞受賞「アラバマ物語」
日時 = 5月29日(土)、30日(日)午後1時30分~
場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)

【今月の休館日】
6日(木)、7日(金)
月曜日(10日、17日、24日、31日)

県民ロビーコンサート ☎022(211)2527

日時 = 5月26日(水)午後0時15分~45分
場所 = 県庁1階県民ロビー
出演 = fu-a(フーア)【フルート・ピアノ】
曲目 = 涙そうそう、アメージング グレース、ノクターン嬰八短調遺作 など

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展「おしゃべりな絵 長新太展」
期間 = 5月23日(日)まで開催
特別展観覧料 = 一般500円、大学生300円
小・中学生、高校生は無料

【今月の休館日】
月曜日(10日、17日、24日、31日)

東北歴史博物館 ☎022(368)0101

特別展「新収蔵品展」
内容 = 未公開の収蔵品の中から、優品を厳選し展示
期間 = 6月20日(日)まで開催
場所 = 特別展示室
観覧料 = 一般・大学生500円
高校生300円、小・中学生200円

【今月の休館日】
月曜日(10日、17日、24日、31日)

ご案内



自動車税の納付はお早めに!

今年の自動車税の納期限は5月31日(月)です。期限までに忘れず納付しましょう。期限までに納付が困難な方は、お早めにご相談ください。また、自動車税の納税通知書に付いている納税証明書は、車検を受ける際に必要ですので、大切に保管してください。なお、納税通知書の発送は、5月13日(木)の予定です。

☎県税務課
☎022(211)2326
☎各県税事務所

「みやぎ政策の風」創刊

県では、政策情報誌「みやぎ政策の風」を創刊しました(部数限定)。内容は①緊急特集「危機管理体制～宮城県沖地震に備えて～」②寺島英郎氏と知事の対談「国家の存立と地方の自立」③リレー連載(福祉...堀田力氏、環境...寄本勝美氏、教育...荻谷剛彦氏など)④自治体職員による政策提案
価格=490円(送料別)
申し込み=県政情報センター ☎022(211)2263へ
☎県政策課
☎022(211)2408

物品等競争入札参加者登録申請受付

対象者=新規と平成13年7月1日登録業者
登録日=5月31日(月)までの申請は、7月1日登録になります。

提出場所=県出納局契約課
申請用紙=①新規...出納局契約課で配布、またはホームページからダウンロード
②更新...事前に対象者へ送付
☎県出納局契約課
☎022(211)3333
http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/

障害者雇用促進企業登録申請受付

県では、物品・役務の調達に当たり「障害者雇用促進企業」から優先して調達する制度を実施しています。申請には、物品等競争入札参加者登録が必要です。対象者=新規と平成15年7月1日登録業者
登録日=5月31日(月)までの申請は、7月1日登録になります。
提出場所=県出納局契約課
申請用紙=出納局契約課で随時配布、またはホームページからダウンロード
☎県出納局契約課
☎022(211)3333
http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/

ピンクちらし根絶活動の促進に関する条例の一部が改正されます

「宮城県ピンクちらし根絶活動の促進に関する条例」の一部が改正され、5月1日から施行されます。
改正内容=①「ピンクちらし」の定義の明確化②禁止行為(ピンクちらしのまき散らしや、まき散らす目的でのピンクちらしの所持・携帯など)に対する罰則規定の追加
☎県生活・文化課
☎022(211)2526
http://www.pref.miyagi.jp/seibun/

試験

平成17年度宮城県・仙台市公立学校教員採用候補者選考試験

資格=受験しようとする校種・教科の免許を所有する方(取得見込みの方を含む)
1次試験=7月27日(火)～28日(水)
2次試験=9月15日(水)～17日(金)
願書提出=5月31日(月)～6月9日(水)まで(当日消印有効)に、県教職員課へ願書=県教職員課、仙台市教職員課、県庁総合案内、各教育事務所配布。または、あて先を明記した返信用封筒(角2号、160円切手貼付)を同封し、県教職員課(〒980-8423住所不要)もしくは市教職員課(〒980-8671住所不要)へ請求
☎県教職員課
☎022(211)3632～3

平成16年度大学入学資格検定

【第1回】
検定日=8月5日(木)～6日(金)
場所=宮城県工業高等学校
出願期間=5月17日(月)～28日(金)
【第2回】
検定日=11月20日(土)～21日(日)
場所=宮城県仙台南高等学校
出願期間=9月13日(月)～27日(月)
出願方法など詳しくは、文部科学省 ☎03(5253)4111(内2024・2643)へ
☎県高校教育課
☎022(211)3623

平成16年度製菓衛生師試験

試験日=7月23日(金)
場所=宮城県自治会館
対象=義務教育終了後、製菓衛生師養成施設で1年以上知識や技能を修得した方、または2年以上菓子製造業に従事した方
願書受付=5月24日(月)～6月4日(金)
受験手数料=9,400円
☎県各保健所・支所
☎県食と暮らしの安全推進課
☎022(211)2643

調理師試験

受験資格=中学校卒業以上の方で、飲食店などの営業施設または給食施設で2年以上調理の業務に従事した方
試験日=8月3日(火)
場所=東北福祉大学
願書=5月10日(月)から県各保健福祉事務所・支所、県健康対策課で配布
願書受付=5月24日(月)～6月4日(金)
☎県健康対策課
☎022(211)2623
☎県各保健福祉事務所・支所

毒物劇物取扱者試験

種目=一般、農薬用品目、特定品目
試験日=8月12日(木)
場所=宮城県自治会館、柴田農林高校、小牛田農林高校、迫桜高校
受験手数料=10,500円
願書=県業務課、県各保健所で配布
願書受付=5月6日(木)～31日(月)
☎県業務課
☎022(211)2653
http://www.pref.miyagi.jp/yakumu/

募集

介護講座受講者募集

内容=①介護予防とニュースポーツ②福祉用具と住宅改修③排せつ関連のケアと福祉用具④さまざまな利用者・家族との接し方⑤一泊介護講座「ほっと一息・介護アラカルト」
日時=①5月24日(月)②5月25日(火)③5月27日(木)④5月28日(金)⑤5月29日(土)～30日(日)

対象=①②⑤どなたでも受講できます
③④介護に従事する方
申し込み=県介護研修センター(鹿島台町) ☎0229(56)9608へ

外国人留学生との交流家庭募集

県内には、中国、韓国など世界各国からの留学生約1,800人が暮らしています。県では、日常的な交流を通じて留学生を精神的に支援していただく交流家庭を募集しています。留学生と家族ぐるみで交流したい方は、下記へご連絡ください。
なお、留学生との初顔合わせは6月19日(土)を予定しています。
☎財宮城県国際交流協会
☎022(275)3796
☎県国際交流課
☎022(211)2289

原子力センター見学会参加団体募集

対象=40人程度の団体6組
実施時期=6月～10月(申込団体と調整)
見学地=県原子力センター(女川町)ほか
参加費=無料(昼食持参)
申し込み=5月31日(月)まで(必着)に、団体の名称、代表者の住所、氏名、電話番号、見学希望日を記入し、はがき(〒980-8570住所不要)またはFAX022(211)2695で県原子力安全対策室へ
☎県原子力安全対策室
☎022(211)2607

環境産業新技術等事業費補助金対象事業の募集

産業廃棄物の発生抑制・リサイクル関連の新技術開発や再生資源を利用した製品開発などに対して、事業費の一部を補助します。
詳しくは、ホームページをご覧ください。
☎県資源循環推進課
☎022(211)2657
http://www.pref.miyagi.jp/sigen/

自然観察会参加者募集

場所=①村田町谷山②加美町田谷地沼周辺③栗駒町世界谷地
期日=①5月20日(木)②6月4日(金)③6月24日(木)
定員=各40人(応募多数の場合、抽選)
集合場所=①JR大河原駅前②JR古川駅前バスプール③県築館合同庁舎
参加費=無料(昼食持参)
申込期限=①②5月10日(月)③5月21日(金)
申し込み=住所、氏名、年齢、電話番号、希望人数を記入したものと、80円切手を貼付した返信用封筒を同封し、下記へ
①大河原地方振興事務所
〒989-1243 大河原町字南129-1
☎0224(53)3252
②古川地方振興事務所
〒989-6117 古川市旭4-1-1
☎0229(91)0720
③築館地方振興事務所
〒987-2251 築館町藤木5-1
☎0228(22)2391

「走る県政教室」参加者募集

バスに乗って県の施設や仕事を見学しながら、県政への関心と理解を深めていただく日帰り研修会です。

対 象 県内にお住まいの20歳以上の方(1人または3人以内の小グループ)
募集人員 各コースとも1日43人(抽選、複数応募不可)
参加費 無料(昼食持参。有料施設の見学は実費負担)
申し込み 往復はがきの住信面に①参加希望コース(第2希望まで)②参加希望者全員の住所、氏名、年齢③代表者の電話番号
返信面に代表者のあて先を記入し、県広報課へ(Eメールでも結構です)
申込締切 5月14日(金)(消印有効)

県庁発着

Aコース 6月2日(水) 森林(もり)をつくる
利府町の関(見学 植林作業体験)、
県民の森、矢本海浜緑地
Bコース 6月9日(水) みやぎの宝物～教育・研究・学びの場～
宮城県図書館、宮城大学、古川農業試験場、旧有備館
Cコース 6月15日(火) みやぎの宝物～自然と文化～
伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター、旧登米高等尋常小学校、
水沢県庁記念館
Dコース 6月30日(水) 地震に対する今後の備え
住宅の地震対策講座、石巻工業高校、サン・ファン館、
防潮水門ほか
平成15年度に参加された方の応募はご遠慮願います。

☎ 県広報課 〒980-8570 住所不要 ☎022-211-2285
Eメール kohokt@pref.miyagi.jp

みやぎ元気人

読み聞かせボランティアグループ「おはなしポケット」(栗駒町)

「...そこに大きなももが、どんぶらこ、どんぶらこ...」。子どもたちの表情から、絶妙な語り口で臨場感あふれる話に引き込まれている様子がよく分かりますね。「おはなしポケット」の皆さんは「絵本が好きで、子どもと一緒に楽しみたい」と、公民館でのおはなし会を開催しているほか、幼稚園や小学校等にも出張しています。(な)



ラジオガイド

TBCラジオ 県からのお知らせ
金曜日 午後3時59分～4時 12.60kHz
TBCラジオ ラジオ県民だより
土曜日 午前10時25分～10時30分 12.60kHz
Date FM アラウンド ザ ミヤギ
月～金曜日 午前10時35分～10時39分 77.1MHz

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成16年3月1日現在	2,371,608人	1,156,958人	1,214,650人	858,998世帯	17,028人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成16年2月末現在の世帯数